

1. 令和2年度 事業結果概要

琵琶湖漁業の振興を図るため、漁業基盤であるニゴロブナ、ホンモロコ、アユといった重要水産資源について、琵琶湖栽培漁業センター（山田筏種苗生産施設を含む）、琵琶湖周辺の水田および人工河川を活用して種苗生産、中間育成、放流を実施し、水産資源の増殖と漁業経営の安定に努めた。

ホンモロコの漁獲量に増加の兆しがみられるものの、ニゴロブナを始めとする琵琶湖漁業全体の漁獲量は本格的な回復には至っていない。アユの漁獲量については、令和2年秋のアユ人工河川の稼働と一定量の天然産卵があったことから、令和3年度もほぼ平年並みの資源量が見込まれているが、引き続きアユ資源の動向に注視が必要である。

(1) ニゴロブナ増殖事業

ニゴロブナ資源の回復を図るため、以下を行った。

- 1. 卵、ふ化仔魚（ふ化仔魚換算値で25,530千尾）を5月から6月にかけて琵琶湖周辺の水田620反に放養し、約1ヶ月後の中干し時に平均全長25.1mmに成長した稚魚11,386千尾を琵琶湖へ流下させた。（国交付金、県補助事業）
- 2. 県の実施する赤野井湾の在来魚復活事業のため、ふ化仔魚2,020千尾を5月に赤野井湾周辺の水田50反に放流した。滋賀県水産試験場の調査では約1か月後の中干し時に625千尾が流下した。（県受託事業）
- 3. 体重18.6gの大型種苗918千尾を栽培漁業センターおよび草津市北山田地先筏施設で生産し、10月から12月にかけて琵琶湖全域に放流した。（国交付金、県補助事業）
- 4. 体重19.3gの大型種苗78千尾を滋賀県漁業協同組合連合会より購入し、10月に琵琶湖北湖に放流した。（独自事業、一部寄付金充当）
- 5. 放流の効果を把握するため、種苗の一部にALC標識を付け放流した。春・冬季に漁獲魚の標識調査を行った。（国交付金、県補助事業）

特に、北湖において冬季漁獲物標識調査による放流魚の混獲率は29.9%（前年は46.4%）と推定された。漁獲魚は2才～4才が主であった。

- 6. 各種団体の放流用種苗1,636千尾を生産した。（独自事業）

	実績	計画
1. 水田放流(2 cm種苗流下数)	25.1mm 11,386 千尾	20.0mm 8,000 千尾
2. 赤野井周辺水田放流（ふ化仔魚数）	5.0mm 2,020 千尾	5.0mm 2,000 千尾
3. 大型種苗生産放流	18.6g 918 千尾	20.0g 900 千尾
4. 大型種苗購入放流	19.3g 78 千尾	20.0g 75 千尾
5. 標識調査(混獲率(調査尾数))		
春季南湖漁獲物	68.9% (302 尾)	
冬季北湖漁獲物	29.9% (752 尾)	
6. 放流用種苗の生産	1,636 千尾	2,000 千尾

(2) ホンモロコ増殖事業

ホンモロコ資源の回復を図るため、以下を行った。

1. ふ化仔魚 28,116 千尾を 5 月から 6 月にかけて琵琶湖周辺の水田 778 反に放養し、約 1 ヶ月後の中干し時に平均全長 21.2mm に成長した稚魚 9,700 千尾を琵琶湖へ流下させた。(県補助事業)
2. 県の実施する赤野井湾の在来魚復活事業のため、ふ化仔魚 2,040 千尾を 5 月に赤野井湾周辺の水田 52 反に放流した。滋賀県水産試験場の調査では約 1 か月後の中干し時に 522 千尾が流下した。(県受託事業)
3. 一般社団法人 日本釣用品工業会「LOVE BLUE 放流事業」により、南湖周辺水田にふ化仔魚 4,020 千尾を放流した。(民間団体受託事業)

	実績	計画
1. 水田放流(2 cm 種苗流下数)	21.2mm 9,700 千尾	20.0mm 9,000 千尾
2. 赤野井周辺水田放流(ふ化仔魚数)	5.0mm 2,040 千尾	5.0mm 2,000 千尾
3. 南湖周辺水田放流(ふ化仔魚数)	5.0mm 4,020 千尾	5.0mm 4,000 千尾

(3) 人工河川管理運用事業 (県受託事業)

アユ資源の維持、培養を図るため、以下を行った。

1. 養成親魚 8 トンを 8 月下旬から 9 月上旬にかけて安曇川人工河川に放流した。
2. 姉川において天然親魚 4.6 トンを特別採捕し、9 月中旬に姉川人工河川、近隣の常水河川に放流した。

	実績	計画
1. 養成親魚放流	8 トン	8 トン
2. 天然親魚放流	4.6 トン	4 トン

R2 年度の流下ふ化仔魚尾数 25.1 億尾

(4) 湖づくり活動支援事業

固有在来魚類の資源回復を図り、適度な水草や多様なプランクトンにより育まれる豊かな琵琶湖の生態系を保全するため以下の事業を行った。

ゲンゴロウブナ

1. 水産多面的機能発揮対策事業を行う活動組織の放流用種苗 59 千尾を生産した。(独自事業)
2. 一般社団法人 日本釣用品工業会「LOVE BLUE 放流事業」により、琵琶湖北湖および内湖流入水田にふ化仔魚 2,712 千尾を放流した。(民間団体受託事業)

	実績	計画
1. 放流用種苗の生産	59 千尾	62 千尾
2. 琵琶湖北湖流入水田および内湖流入水田放流	5.0mm 2,712 千尾	5.0mm 2,500 千尾

ワタカ

1. ワタカ種苗を栽培漁業センターで生産し、6～3 月に平均全長 42.0mm、40 千尾を主に南湖に放流した。(独自事業 (寄付金充当))
2. ワタカ種苗の放流の効果を把握するため、漁獲魚の標識調査を行った。(受託事業)
3. 水産多面的機能発揮対策事業を行う活動組織等の放流用種苗 133 千尾を生産した。(独自事業)

	実績	計画
1. ワタカ種苗放流	42.0mm 40 千尾	50.0mm 15 千尾
2. 標識調査(混獲率(調査尾数))	84.0%(239 尾)	
3. 放流用種苗の生産	133 千尾	120 千尾

(5) 産卵繁殖場保全事業

滋賀県が整備した産卵繁殖場および自然のままの産卵繁殖場を保全管理することで、琵琶湖の生態系の維持、保全を図るため、以下を行った。

1. 沿岸漁業整備開発事業により設置された増殖場(22 箇所)および南湖の砂地造成漁場(1 箇所)について、施設の機能維持と湖上事故防止のため、施設の破損や集魚状況等の確認、標識灯太陽電池パネルの清掃、雑木の伐採等を行った。(県受託事業)
2. 水産業および漁村の有する多面的機能の発揮に資する活動を推進することを目的として設置された協議会の運営経費の管理を行うとともに活動組織への交付金を交付した。(受託事業)

3. 琵琶湖においてニゴロブナ、ホンモロコの再生産を促し、資源の維持、増殖を図るため、長浜市、彦根市、東近江市、近江八幡市、草津市、野洲市および高島市の計7箇所での魚のゆりかご水田水域において親魚の遡上産卵、仔稚魚の生育状況調査を行った。(独自事業)

	実績	計画
1. 沿整増殖場等管理点検	22 箇所	22 箇所
2. 水産多面的機能発揮対策協議会	会計事務の受託	会計事務の受託
3. 産卵繁殖場の調査	7 箇所	8 箇所

(7) 水産加工業振興対策事業 (独自事業)

加工業の振興発展と経営の安定化に資するため、水産加工業者が原材料の安定的な確保、新製品の開発、普及宣伝活動等を行うための活性化資金を貸付けた。

1. 「水産加工業振興対策資産」2億円を滋賀県水産加工業協同組合に貸し付けた。
(貸付期間 平成29年4月～令和3年9月まで)

	実績	計画
1. 水産加工業協同組合資金貸付額 (利率)	2億円 (利率0.025%)	2億円 (利率0.025%)

(8) 情報提供事業 (独自事業)

協会の活動を広く一般に周知し、漁業者に栽培漁業の普及啓発を行うため、以下を行った。

1. 「協会ニュース」を発行し、放流事業結果を公開した。
2. インターネット上のホームページにおいて、放流事業結果、事業計画、決算内容等を公開した。
<http://www.ex.biwa.ne.jp/~fishlake>

	実績	計画
1. 協会ニュース発行	150 部	150 部
2. ホームページ	随時更新	随時更新

令和2年度 事業結果の附属明細

1 ニゴロブナ

表1 ニゴロブナの放流結果

放流群	放流月	放流場所	放流魚		標識魚	
			尾数(千尾)	体型	尾数(千尾)	体型
水田放流	R2/5～6月	琵琶湖一円	11,386	25.1mm	3,080	25.1mm
	R2/5月	赤野井湾周辺	2,020 ^{*1}	5.0mm	2,050 ^{*1}	5.0mm
大型種苗	R2/12月	南湖	256.0	22.4g	4.5	47.2g
	R2/10～11月	北湖	661.5	17.1g	194.5	18.7g
	R2/10月(購入)	北湖	77.9	19.3g		
	小計		995.4		199.0	

*1；ふ化仔魚数。2cmサイズの流下尾数は625千尾（滋賀県水産試験場調べ）

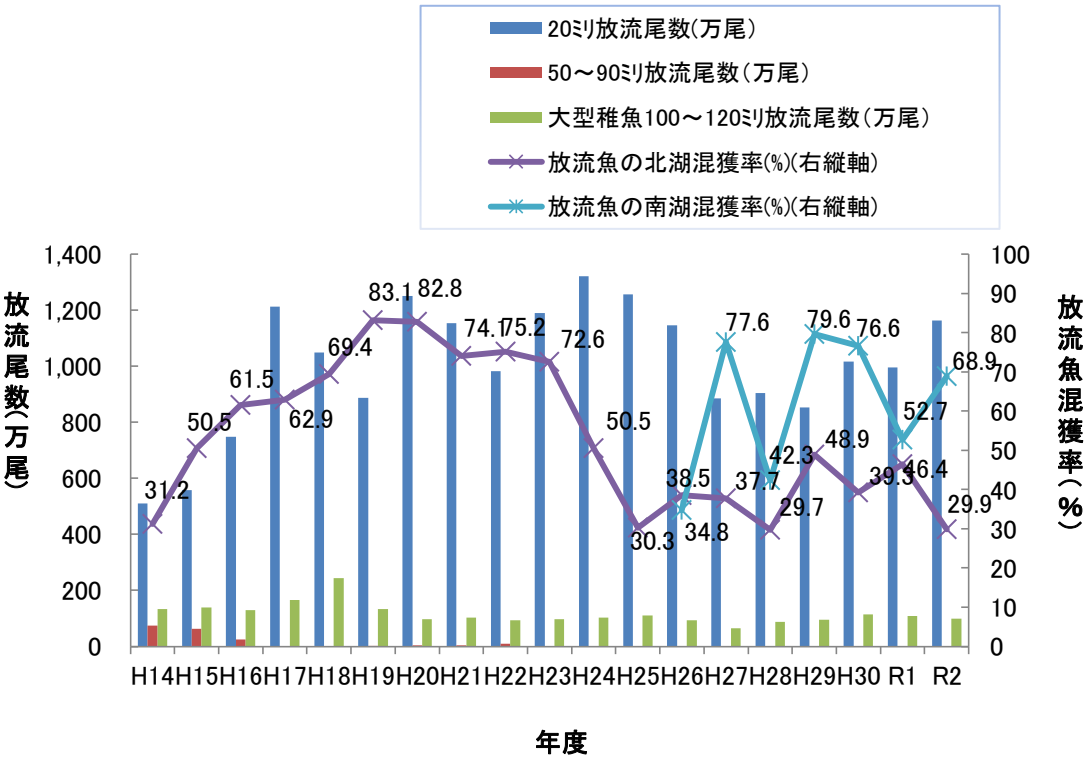


図1 ニゴロブナの年度別放流尾数(万尾)及び放流魚混獲率(%)の推移

2 ホンモロコ

表2 ホンモロコの放流結果

放流群	放流月	放流場所	放流魚		標識魚	
			尾数(千尾)	体型	尾数(千尾)	体型
水田放流	R2/5～6月	琵琶湖一円	9,700	21.2mm	2,308	21.2mm
	R2/5月	赤野井湾周辺	2,040 ^{*1}	5.0mm	2,040 ^{*1}	5.0mm
	R2/5月	南湖周辺	4,020 ^{*2}	5.0mm	540 ^{*2}	5.0mm

*1；ふ化仔魚数。2cmサイズの流下尾数は522千尾（滋賀県水産試験場調べ）

*2；ふ化仔魚数。2cmサイズの流下尾数は1,198千尾

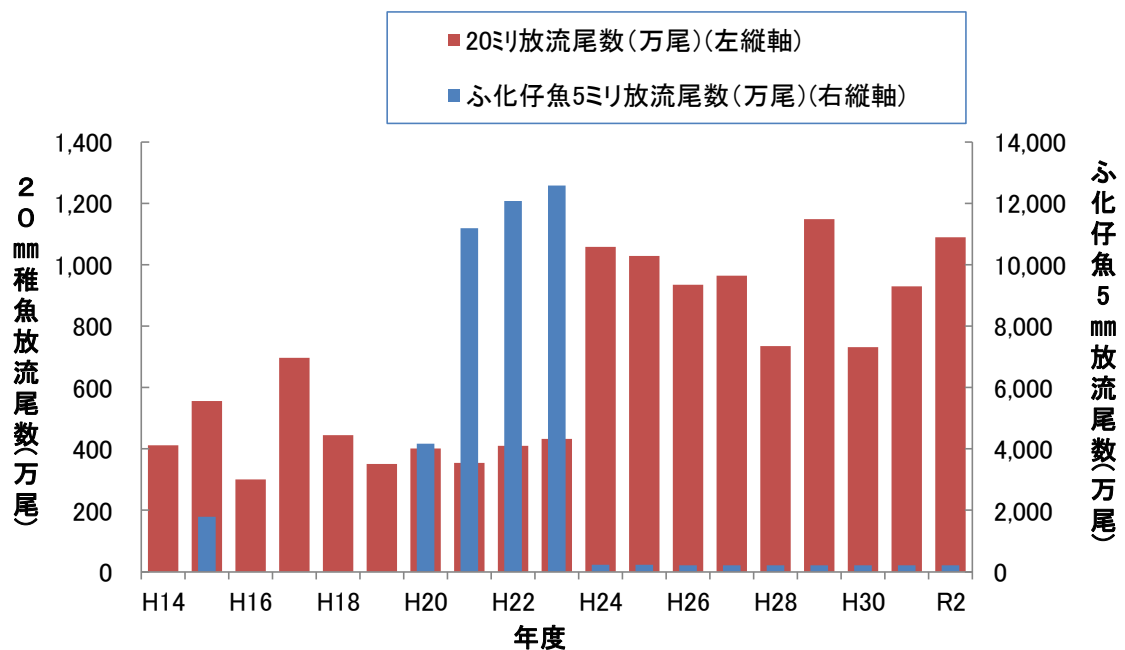


図2 ホンモロコの年度別放流尾数(万尾)の推移

3 アユ

表3 養成アユ親魚の放流結果(安曇川人工河川)

放流日	重量 (kg)	尾数 (千尾)	個体重 (g)	熟度* (%)	雌比 (%)	放流区画
8/26	2,000	47.6	42.0	13.9	53.3	1,2区
8/27	1,000	22.5	44.4	17.2	46.6	3,4区
8/27,28	1,500	51.5	29.1	18.9	56.1	3,4,7,8区
8/31	1,000	32.6	30.7	18.2	49.3	5,6区
9/1	1,000	39.7	25.2	17.9	45.5	5,6区
9/2	1,500	78.1	19.2	18.4	59.5	7,8区
計(平均)	8,000	272.1	29.4	17.2	53.4	

* 雌親魚の生殖腺重量比

表4 天然(特採)アユ親魚の放流結果(姉川人工河川、周辺河川)

放流日	重量 (kg)	尾数 (千尾)	個体重 (g)	熟度* (%)	雌比 (%)	放流区画
9/12-9/15	3,903	600.5	6.5	14.4	50.0	人工河川 1~3区
9/15	715	110.0	6.5	14.4	50.0	近隣河川(田川)
計(平均)	4,618	710.5	6.5	14.4	50.0	

* 雌親魚の生殖腺重量比

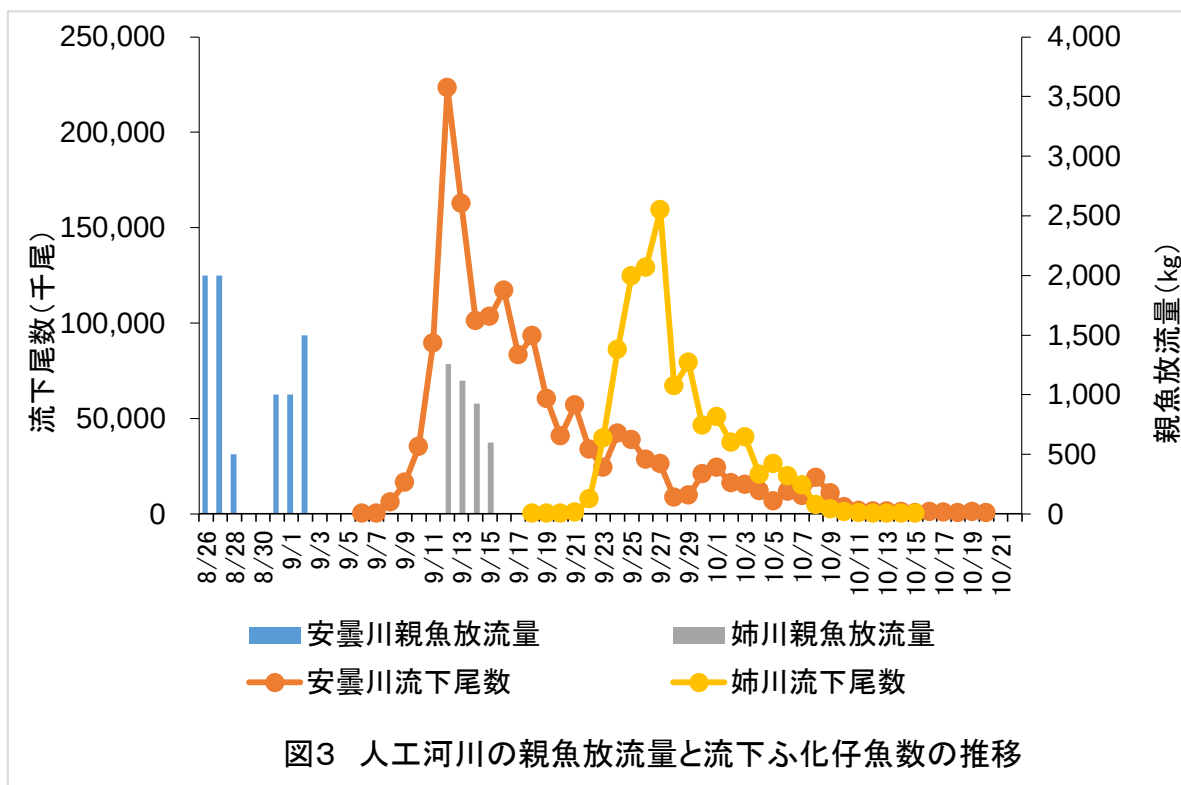


表5 流下ふ化仔魚数調査結果

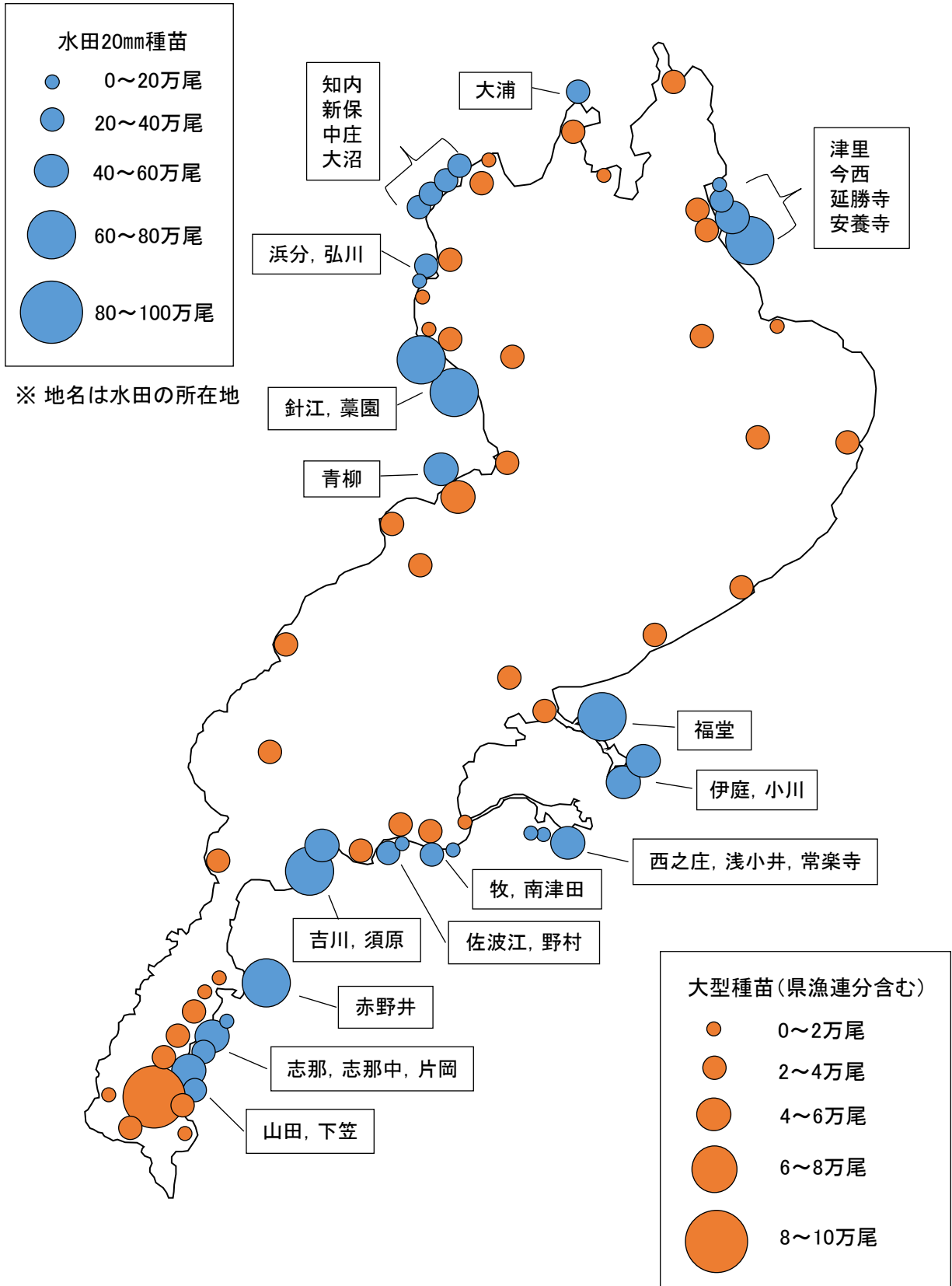
放流場所	親魚区分	親魚放流量 (kg)	雌親魚量 ^{*1} (kg)	流下仔魚数 (百万尾)	流下率 ^{*2} (%)	
					本年度	平年値 ^{*3}
安曇川人工河川	養成親魚	8,000	4,000	1,556	38.9	36.2
姉川人工河川	天然親魚	3,903	1,952	957	49.0	24.7
合計		11,903	5,952	2,513	42.2	33.9

*1 雌重量比は50%とする。

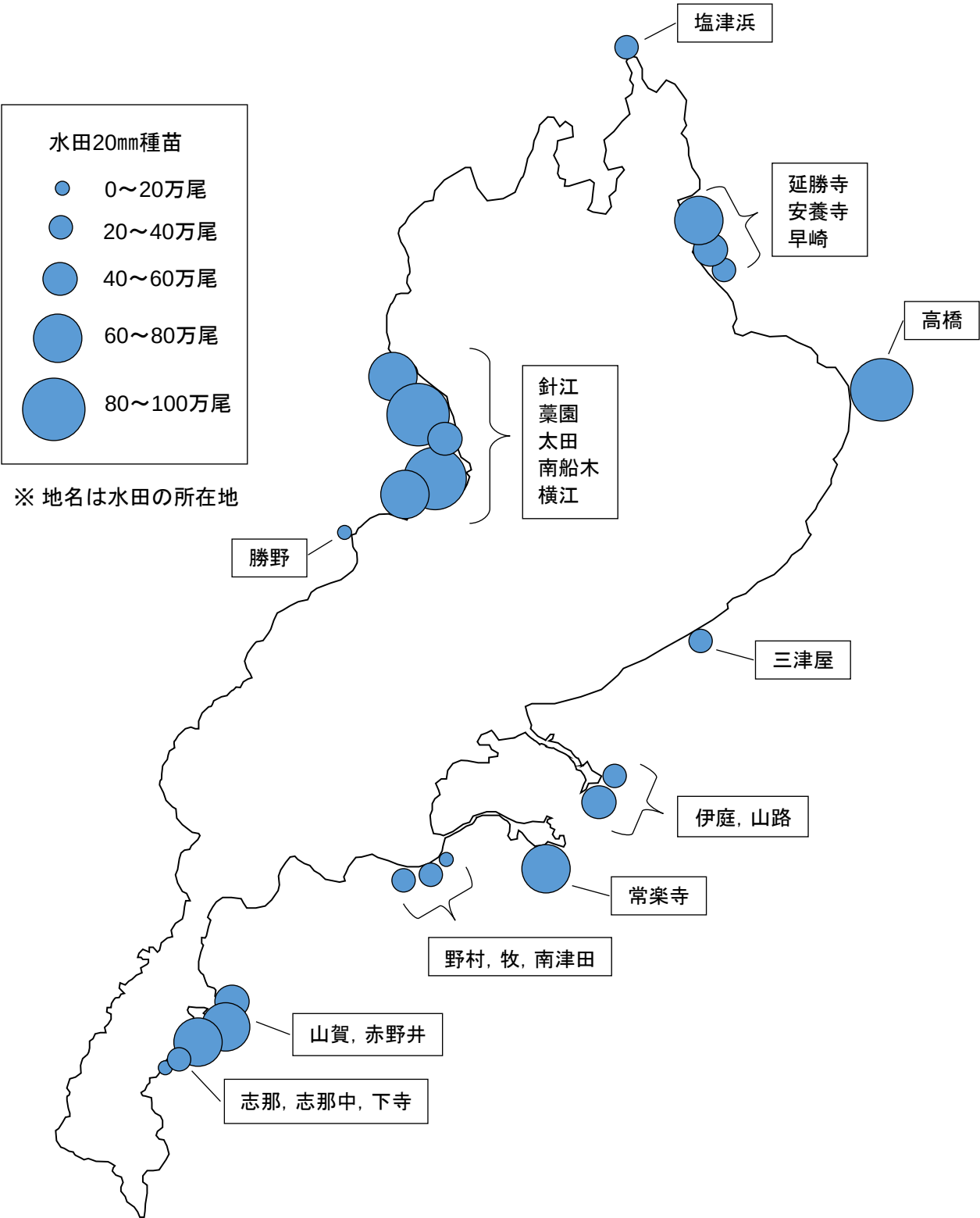
*2 流下仔魚数／雌親魚の推定抱卵数(g体重当り1,000粒とする)

*3 過去10年間の平均

令和2年度 ニゴロブナ放流場所 附随明細 参考資料1



令和2年度 ホンモロコ放流場所 附随明細 参考資料2



貸借対照表

令和 3 年3 月31日現在

(単価：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金 預金	1,725,659	3,884,975	-2,159,316
未収金	2,730,380	2,410,980	319,400
流動資産合計	4,456,039	6,295,955	-1,839,916
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	11,000,000	11,000,000	0
基本財産合計	11,000,000	11,000,000	0
(2) 特定資産			
温水魚資源対策積立資産	801,720,879	824,275,879	-22,555,000
水産加工業振興対策積立資産	200,000,000	200,000,000	0
鮎資源対策積立資産	10,000,000	10,000,000	0
退職給付引当資産	21,955,890	20,630,320	1,325,570
特定資産合計	1,033,676,769	1,054,906,199	-21,229,430
(3) その他固定資産			
建物	243,986,375	243,986,375	0
構築物	321,936,405	321,936,405	0
車両運搬具	2,919,624	2,919,624	0
什器備品	104,303,243	102,916,418	1,386,825
船舶	7,700,000	7,700,000	0
減価償却累計額	-584,224,791	-572,175,921	-12,048,870
電話加入権	257,227	257,227	0
その他固定資産合計	96,878,083	107,540,128	-10,662,045
固定資産合計	1,141,554,852	1,173,446,327	-31,891,475
資産合計	1,146,010,891	1,179,742,282	-33,731,391
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	2,995,762	3,234,702	-238,940
預り金	343,842	295,568	48,274
流動負債合計	3,339,604	3,530,270	-190,666
2. 固定負債			
退職給付引当金	21,955,890	20,630,320	1,325,570
固定負債合計	21,955,890	20,630,320	1,325,570
負債合計	25,295,494	24,160,590	1,134,904
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	1,022,720,879	1,045,275,879	-22,555,000
(うち基本財産への充当額)	11,000,000	11,000,000	0
(うち特定資産への充当額)	1,011,720,879	1,034,275,879	-22,555,000
2. 一般正味財産			
一般正味財産合計	97,994,518	110,305,813	-12,311,295
(うち基本財産への充当額)	0	0	0
(うち特定資産への充当額)	0	0	0
正味財産合計	1,120,715,397	1,155,581,692	-34,866,295
負債及び正味財産合計	1,146,010,891	1,179,742,282	-33,731,391

正味財産増減計算書内訳表

令和 2年 4月 1日から令和 3年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的会計		法人会計	合 計
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基 本 財 産 運 用 益	[24,200]	[24,200]	[48,400]	
基 本 財 産 受 取 利 息	24,200	24,200	48,400	
特 定 資 産 運 用 益	[4,285,258]	[3,765,739]	[8,050,997]	
特 定 資 産 受 取 利 息	4,285,258	3,765,739	8,050,997	
受 取 補 助 金	[30,215,000]	[0]	[30,215,000]	
ニゴロブナ栽培漁業推進事業費補助金 (県)	22,330,000		22,330,000	
ホンモロコ 資源回復対策事業費補助金(県)	7,885,000		7,885,000	
受 取 受 託 費	[44,260,000]	[0]	[44,260,000]	
赤野井湾ニゴロブナ・ホンモロコ種苗放流事業受託費	3,194,000		3,194,000	
人 工 河 川 管 理 運 用 事 業 受 託 費	31,800,000		31,800,000	
ゲンゴロウブナ種苗生産放流事 業 受 託 費	0		0	
種苗放流に係るモニタリング調査業務受託費	200,000		200,000	
沿整 増 殖 場 管 理 点 検 事 業 受 託 費	2,266,000		2,266,000	
水産多面的機能発揮協議会 運営事業 受託費	850,000		850,000	
LOBE BLUEホンモロコ・ゲンゴロウブナ種苗生産放流事業	5,950,000		5,950,000	
受 取 負 担 金	[3,000,000]	[0]	[3,000,000]	
受 取 分 担 金	3,000,000		3,000,000	
受 取 寄 付 金	[23,555,000]	[0]	[23,555,000]	
受 取 寄 付 金	1,000,000		1,000,000	
受 取 寄 付 金 振 替 額	22,555,000		22,555,000	
雑 収 益	[5,422,388]	[0]	[5,422,388]	
受 取 利 息	56		56	
雑 収 益	5,422,332		5,422,332	
経常収益計	110,761,846	3,789,939	114,551,785	
(2) 経常費用				
事 業 費	[123,073,140]	[0]	[123,073,140]	
役 員 報 酬	3,579,520		3,579,520	
給 料 手 当	31,926,704		31,926,704	
臨 時 雇 賃 金	4,174,002		4,174,002	
福 利 厚 生 費	7,405,332		7,405,332	
旅 費 交 通 費	570,979		570,979	
通 信 運 搬 費	357,571		357,571	
原 材 料 費	25,611,519		25,611,519	
消 耗 品 費	4,450,865		4,450,865	
秋 稚 魚 購 入 費	3,000,000		3,000,000	
修 繕 費	2,390,352		2,390,352	
印 刷 製 本 費	14,224		14,224	
燃 料 費	732,118		732,118	
光 熱 水 料 費	8,834,162		8,834,162	
賃 借 料	4,347,235		4,347,235	
保 険 料	642,698		642,698	
租 税 公 課	173,700		173,700	
支 払 負 担 金	1,789,148		1,789,148	
手 数 料	52,684		52,684	
委 託 費	7,714,183		7,714,183	
衛 生 費	38,213		38,213	
消 費 税	1,751,339		1,751,339	
退 職 給 付 費	1,272,547		1,272,547	
減 価 償 却 費	12,244,045		12,244,045	

科 目	公益目的会計	法人会計	合 計
管 理 費	[0]	[3,789,939]	[3,789,939]
役 員 報 酬		1,044,880	1,044,880
給 料 手 当		1,298,103	1,298,103
福 利 厚 生 費		435,739	435,739
会 議 費		6,298	6,298
交 際 費		2,607	2,607
旅 費		175,253	175,253
通 信 運 搬 費		21,279	21,279
消 耗 品 費		14,202	14,202
修 繕 費			0
印 刷 製 本 費		956	956
燃 料 費		630	630
光 熱 水 料 費		10,343	10,343
賃 借 料 費		9,471	9,471
保 險 料 費		788	788
租 税 公 課		1,000	1,000
支 払 負 担 金		216,842	216,842
手 数 料		4,970	4,970
嘱 託 料		421,300	421,300
委 託 費		1,981	1,981
衛 生 費		2,569	2,569
雑 費		3,006	3,006
退 職 給 付 費		53,023	53,023
減 価 償 却 費		64,699	64,699
経常費用計	123,073,140	3,789,939	126,863,079
評価損益等調整前当期経常増減額	-12,311,294	0	-12,311,294
評価損益等計	0		
当期経常増減額	-12,311,294	0	-12,311,294
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	1	0	1
什器備品除却損	1	0	1
経常外費用計	1	0	1
当期経常外増減額	-1	0	-1
当期一般正味財産増減額	-12,311,295	0	-12,311,295
一般正味財産期首残高	110,305,813	0	110,305,813
一般正味財産期末残高	97,994,518	0	97,994,518
II 指定正味財産増減の部			
一般正味財産への振替額	-22,555,000		-22,555,000
当期指定正味財産増減額	-22,555,000		-22,555,000
指定正味財産期首残高	1,045,275,879	0	1,045,275,879
指定正味財産期末残高	1,022,720,879	0	1,022,720,879
III 正味財産期末残高	1,120,715,397	0	1,120,715,397

財産目録

令和3年 3月31日現在

公益財団法人 滋賀県水産振興協会

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等		使用目的等	金 額	
(流動資産)	現金		手元保管	運転資金として	27,333	
	普通預金		滋賀銀行下笠代理店	運転資金として	1,698,326	
			関西みらい銀行草津西支店	運転資金として	0	
				〈現金・預金計〉	1,725,659	
	未収金	おんもろ資源回復対策事業補助金	滋賀県農政水産部水産課	公益目的事業(補助金等)の未収金	555,000	
		赤野井湾ニゴロブナ・おんもろ種苗生産放流事業受託費	〃	(6件)	214,000	
		滋賀県人工河川管理運用事業受託費	〃		630,000	
		沿整増殖場管理点検事業受託費	〃		415,380	
		水産多面的機能発揮対策協議会運営費事業受託費	滋賀県水産多面的機能発揮協議会		850,000	
		放流用ワタカ販売	内閣府大臣官房会計		66,000	
			〈未収金計〉	2,730,380		
流動資産合計					4,456,039	
(固定資産)	基本財産	投資有価証券	投資有価証券 地方債	野村證券(株)大津支店	基本財産の運用益は公益目的事業費および管理費に使用している。 50%を公益目的事業費、50%を管理費に充てている。 〈基本財産計〉	11,000,000 11,000,000
特定資産	温水魚資源対策積立資産	社債	SMBC 日興証券(株)京都支店	温水魚資源対策積立資産は公益目的保有財産として満期保有目的で保有し、運用益は公益目的事業費および管理費に使用している。	801,720,879 (100,000,000)	
		社債	野村證券(株)大津支店		(150,000,000)	
		地方債	〃		(80,000,000)	
		地方債	滋賀銀行下笠代理店		(100,000,000)	
		社債	三菱UFJモルガン・スタンレー証券(株)京都支店		(250,000,000)	
		大口定期 2口	滋賀銀行下笠代理店		(100,000,000)	
		決済用普通預金	滋賀銀行下笠代理店		(21,720,879)	
		決済用普通預金	関西みらい銀行草津西支店		0	
		水産加工業振興対策積立資産	水産加工業活性化資金 貸付金	滋賀県水産加工業協同組合	水産加工振興対策積立資産は公益目的保有財産として保有し、水産加工業振興対策事業の資金として使用している。	200,000,000 (200,000,000)
	鮎資源対策積立資産	地方債	野村證券(株)大津支店	鮎資源対策積立資産は公益目的保有財産として満期保有目的で保有し、運用益は公益目的事業費に使用している。	10,000,000 (10,000,000)	
	退職給付引当資産	普通預金 大口定期 社債	普通預金	滋賀銀行下笠代理店	退職給付引当資産は職員の退職給与金の財源として積み立てている。	21,955,890 (4,955,890)
			大口定期	〃		(7,000,000)
			社債	SMBC 日興証券(株)京都支店		(10,000,000)
〈特定資産計〉			1,033,676,769			
その他 固定資産	建物				243,986,375	
		栽培漁業センター・管理棟	草津市志那町字柿根1393-2	公益目的保有財産で、公益目的事業および管理業務に使用している。 使用割合により、97%を公益目的事業、3%を管理業務としている。	(88,750,000)	
		栽培漁業センター・生産棟・揚水機場	〃	公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用している。	(153,000,000)	
		栽培漁業センター・車庫・倉庫	〃	公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用している。	(2,236,375)	
	減価償却累計額				-179,674,721	

貸借対照表科目		場所・物量等		使用目的等	金 額	
	構築物	栽培漁業センター・取水施設	〃	公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用している。	321,936,405 (21,000,000)	
		栽培漁業センター・養成池	〃	公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用している。	(156,879,705)	
		栽培漁業センター・給排水施設等	〃	公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用している。	(58,646,300)	
		筏 29基	草津市北山田町地先	公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用している。	(85,410,400)	
	減価償却累計額				-294,222,510	
	車両運搬具	フォークリフト1台 自動車3台	草津市志那町字柿根1393-2 長浜市南浜町	公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用している。	2,919,624	
		減価償却累計額				-2,919,620
	什器備品	管理棟内備品	草津市志那町字柿根1393-2	公益目的保有財産で、公益目的事業および管理業務に使用している。 使用割合により、97%を公益目的事業、3%を管理業務としている。	104,303,243 (6,758,000)	
		生産棟内備品	〃	公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用している。	(3,087,360)	
		揚水機(付帯設備含む)	〃	公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用している。	(63,145,000)	
		ふ化水槽 10槽 ステンレス製水槽枠 1個	〃	公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用している。	(1,769,640)	
		コンプレッサー 2台	〃	公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用している。	(756,000)	
		ジェットウォッシャー 1台	草津市志那町字柿根1393-2 草津市北山田町	公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用している。	(315,360)	
		圧力式循環濾過器 24台	草津市志那町字柿根1393-2	公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用している。	(19,039,550)	
		船外機 1台	草津市北山田町	公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用している。	(409,200)	
		冷却機 5台	草津市志那町字柿根1393-2	公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用している。	(1,459,500)	
		自家発電機 5台	草津市志那町字柿根1393-2 草津市北山田町	公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用している。	(5,600,685)	
		活魚移送ポンプ	草津市志那町字柿根1393-2	公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用している。	(1,260,000)	
		魚計量装置	〃	公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用している。	(367,500)	
		アルテミア孵化水槽	〃	公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用している。	(335,448)	
		減価償却累計額				-99,707,942
		船舶	作業船4隻	草津市北山田町	公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用している。	7,700,000
			減価償却累計額			
		電話加入権	077-568-3451 他3台		公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用している。	257,227 (171,022)
	安曇川人工河川 姉川人工河川 栽培漁業センター		高島市安曇川町北船木 長浜市南浜町 草津市志那町字柿根1393-2	公益目的保有財産で、公益目的事業および管理業務に使用している。 使用割合により、97%を公益目的事業、3%を管理業務としている。	(86,205)	
	〈その他固定資産計〉				96,878,083	
	固定資産合計					1,141,554,852
資産合計					1,146,010,891	

貸借対照表科目		場所・物量等		使用目的等	金 額
(流動負債)	未払金	沿整増殖場管理点検事業（委託費）	山田漁業協同組合他12漁協	公益目的事業および管理業務に係る未払い分(15件)	600,100
		〃（振込手数料）	滋賀銀行下笠代理店		8,470
		〃（船舶賃借料）	巡視員6隻		39,600
		温水魚種苗生産放流事業（委託費）	山田漁業協同組合		500,000
		〃（振込手数料）	滋賀銀行下笠代理店		550
		栽培センター電気工作物保安管理業務（委託費）	スターエンジニアサービス（株）		36,300
		安曇川人工河川電気工作物保安管理業務（委託費）	〃		52,140
		姉 川人工河川 〃	〃		47,520
		〃（振込手数料）	滋賀銀行下笠代理店		550
		栽培センター水道代	草津市上下水道課		4,697
		安曇川人工河川トラクター点検	㈱北陸近畿クボタ		40,106
		2月分出張旅費（ETC）	㈱滋賀ディーシーカード		160
		栽培センター揚水機場吸水槽水中調査	滋賀工業㈱		99,000
		社会保険料（3月分）	草津年金事務所		350,730
		消費税	草津税務署		1,215,839
		〈未払金計〉			
	預り金	社会保険料（3月分）	役職員	社会保険料	342,342
		草津市勤労者福祉サービスセンター互助会費	職員	草津市勤労者福祉サービスセンター互助会費	1,500
	〈預り金計〉				343,842
	流動負債合計				
(固定負債)	退職給付引当金	職員	公益目的事業および管理業務に従事する職員の退職引当金である。	21,955,890	
				〈退職給付引当金計〉	21,955,890
固定負債合計					21,955,890
負債合計					25,295,494
正味財産					1,120,715,397

役員名簿

(令和3年6月現在)

任期: 令和4年の定時評議員会終結の時まで

役職名	氏名
理事長	江島 宏 治
常任理事	遠 藤 誠
理 事	磯 崎 和 仁
〃	奥 村 繁
〃	齊 藤 秀 和
〃	澤 田 宣 雄
〃	中 川 豊 彦
〃	二 宮 浩 司
〃	横 江 久 吉
監 事	今 井 博 章
〃	松 岡 正 富
〃	山 田 実

任期: 令和6年の定時評議員会終結の時まで

役職名	氏名
評 議 員	遠 藤 満 夫
〃	勝 見 昌 和
〃	佐 野 高 典
〃	中 嶋 信 夫
〃	西 川 忠 雄
〃	藤 井 恒 夫
〃	堀 越 昌 子
〃	松 井 弥 惣 治
〃	山 中 治